労働局の実施する障害者向け職業訓練について

1 愛知障害者職業能力開発校について

(1) 令和7年度入校状況

項目	定員	入校 者数	₩ E DI					
訓練科名			中学卒	高校卒	学 歴 別 短大卒	大卒以上	うち新規学卒	
ITスキル科	20	19		15 (0)	1	3	2	
OAビジネス科 (4月開講)	20	8	1	5 (0)		2	1	
OAビジネス科 (10月開講)	20	1						
CAD設計科	30	12	1	7 (1)	1	3	2	
総合実務科 (知的障害者対象)	15	3	2	1 (1)			1	
ワークサポート科 (精神・発達障害者対象)	10	3		3 (0)				
就業支援科 (精神・発達障害者対象)	10	_						
合 計	125	45	4	31 (2)	2	8	6	

⁽注)学歴別欄の()は、特別支援学校卒で内数

(2) 精神・発達障害者向け職業訓練コースの開設について

愛知障害者職業能力開発校に入校を希望する精神・発達障害者は、重度化・多様化の傾向があり、その特性に応じた特別の配慮が必要になるため、令和2年度に精神・発達障害者を対象とした以下の専科を開設した。

訓練科名	ワークサポート科	就業支援科(導入訓練)			
定 員	1 0名	1 0名			
開設時期	令和2年4月	令和3年1月			
訓練期間	9か月(1,000時間)	3か月(200時間)			
	ビジネスマナー・コミュニケーションスキ	必要な社会生活技能を習得し就業準備の向			
訓練概要	ル等の社会生活技能を身につけるととも	上を図りながら、他の訓練科の基礎的内容			
	に、就業に必要な実務技能の向上を図る。	を体験し、作業適性を見出す。			
	自身の障害への理解・認識を深めながら、	短時間の訓練からスタートし、修了後は、			
特 色	個々にふさわしい就労形態や職種を見つけ	4月に開講する他の訓練科へステップアッ			
	ていくことができる。	プすることができる。			

2 一般校における知的障害者向け職業訓練コースについて

地域における知的障害者の更なる就業促進を図るため、名古屋高等技術専門校、三河高等 技術専門校に平成29年度から知的障害者を対象とした職業訓練コースを設置している。

(1) 訓練科の概要

(·) [1/-1/1	(17 即州本日 ジルス						
校名	名古屋高等技術専門校	三河高等技術専門校	<参考> 愛知障害者職業能力開発校				
所在地	名古屋市北区安井二丁目	岡崎市美合町字平端	豊川市一宮町上新切				
	4番48号	2 4番地	33番14				
訓練科名	総合実務科	総合実務科	総合実務科				
定 員	10名	10名	1 5名				
設置年度	平成29年度	平成29年度	平成22年度				
訓練期間	1年 (1,400 時間)	1年 (1,400 時間)	1年 (1,400 時間)				
	(共通カリキュラム)						
訓練概要	○清掃作業、○事務補助作業、○バックヤード作業						
	○介護補助作業	○組付け作業	○園芸作業				
	スーパーバックヤード	スーパーバックヤード	スーパーバックヤード				
就職先	介護補助業務	生産工程業務	生産工程業務				
(想定)	企業内清掃業務	企業内清掃業務	企業内清掃業務				
	事務補助業務 など	事務補助業務 など	事務補助業務 など				
特 色	医療・福祉業界での就職が見	地域的に製造業への就職が	体力増強や精神安定の効果があ				
	込めることから「介護補助作	見込めることから「組付け作	り、発達障害や精神障害の重複 障害者に有効であることから				
	送りることからり「護備切作」 業」を実施。	第一を実施。					
	未」と天心。 	未」な天旭。	「園芸作業」を実施。				

(2) 令和7年度入校状況

項目	定員	入校 者数						
			学 歴 別					
訓練科名			中学卒	高校卒	短大卒	大卒以上	うち新規学卒	
(名古屋校)	10	5		4		1	4	
総合実務科				(2)			4	
(岡崎校)	10	7		7			7	
総合実務科				(1)				
合計	20	12		11			11	
	20	14		(3)			11	

⁽注)学歴別欄の()は、特別支援学校卒で内数

3 障害者委託訓練について

企業、社会福祉法人、特定非営利活動法人及び民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を 活用し、障害者の能力、適正及び地域の障害者雇用ニーズに対応した委託訓練を機動的に実 施している。